

「JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区) および川崎バイオマス発電所」の見学会を開催いたしました！！

- ★ 日 時 平成30年3月7日(水) 12:20~17:00
- ★ 場 所 JFEスチール(株) 東日本製鉄所 京浜地区
川崎バイオマス発電(株) 川崎バイオマス発電所
- ★ 参加人数 25名

今回の見学会では、JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)と川崎バイオマス発電所の2箇所を見学いたしました。



＜JFEスチール(株) 東日本製鉄所 ホールにて＞

先に見学をさせていただいたJFEスチール(株)東日本製鉄所は、京浜臨海工業地帯に立地する都市型製鉄所で、扇島に展開する広大な製鉄所の敷地を、バスで移動しながら見学させていただきました。

敷地のレイアウトは、原料の受入から出荷まで一直線に合理的に配置されています。また、敷地内には緑が多く植えられていて、環境にも配慮されていることがうかがえました。車中から原料ヤード、バース、高炉をご案内いただいた後、バスを降りて工場内に入り、窓越しに転炉で銑鉄を鋼にする工程や、厚板圧延の工程等、迫力ある現場を見学させていただきました。世界最高級の鉄鋼製品を製造されている当工場で、最新鋭の設備・技術力を体感できる大変貴重な機会でした。

次に、国内初の都市型バイオマス発電所である、川崎バイオマス発電所を見学させていただきました。発電所の外観、バグフィルター、排煙脱硫・脱硝装置、チップ加工場、チップヤード等、敷地内を歩きながら、ご案内いただきました。当発電所は燃料にこだわり、国内の廃材から作られた燃料のみを使用しているそうです。6000tもの燃料を保管できるチップヤードには、見学時は約4000tの燃料チップが保管されていましたが、チップの他、大豆の絞りかす等、食品系残さ由来の燃料も実際に手に取って確認させていただきました。今回の見学会で、当発電所が大気環境の改善に努められ、また、エネルギーの地産地消を進めるとともに、資源リサイクルにも積極的に貢献されていることを改めて認識いたしました。最後に、お忙しい中ご案内いただきましたJFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)、川崎バイオマス発電(株)川崎バイオマス発電所の皆さまに、心より感謝申し上げます。



＜川崎バイオマス発電所 概要説明の様子＞

参加者のご感想 ～参加者アンケートより～

＜JFEスチール(株)東日本製鉄所＞

- * 製鉄所の作業員の真摯な作業を垣間見ることができて良かった。また、設備のメンテナンスをしっかりとっていることを、見学コースを歩いて認識できた。
- * 普段接している発電所とは環境が違う製鉄所の、過酷な条件での機械運転を目の当たりにし、機器信頼性の重要性を再認識した。
- * 迫力ある製鉄の製造現場が見学でき、感銘を受けた。

＜川崎バイオマス発電所＞

- * 説明が親切丁寧であったおかげで、バイオマス発電所のスケール感を実感することができた。
- * 新規ビジネスとしてバイオマス発電の実態を嘆じることができた。事業規模、設備実態、運用形態など参考になった。
- * 同じ発電事業者として大変参考になった。

～その他、多くのご感想・ご意見をいただきました。ありがとうございました～

今回も定員をはるかに超える多くの皆さまに、お申しいただき、誠にありがとうございました。今年度も、講習会・見学会の開催を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。